
岐阜県立可児高等学校

学 校 長 榎部 祐成
学校住所 岐阜県可児市坂戸987の2 電話 0574-62-1000

1 会議の名称 岐阜県立可児高等学校 学校評議員会（第1回）

2 会議の構成 委 員 大野 裕司 (元美濃加茂西中学校長)
桂川 直人 (岐阜県農業大学校長)
松井 慶子 (元本校PTA役員)
松尾 和樹 (NPO 縁塾代表)
吉田 竹彦 (坂戸地区自治会長)

学 校 側 榎部 祐成 校長
井藤 勝夫 教頭
今枝 弘幸 事務長
伊左治錦司 教務主任
岩島 章雄 生徒指導主事
金本 淳 進路指導主事
竹中 俊文 教務部・記録係

3 会議の目的 学校運営について、保護者や地域住民から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。

4 会議の開催 平成30年7月2日（月） 14:30～16:30 可児高等学校 校長室
学校評議員5人と学校側7人が出席

5 会議の概要

- (1) 学校長挨拶
- (2) 委嘱状交付
- (3) 授業参観・校内見学
- (4) 学校評議員ご挨拶（自己紹介）並びに学校側職員自己紹介
- (5) 議題

ア 平成30年度可児高等学校の教育方針と指導の重点について

- ① 可児高等学校マニフェスト
- ② 可児高教育を具現化する数値目標

イ 各分掌より

- ① 進路指導部
- ② 生徒指導部
- ③ その他

ウ ご提言・ご感想等

エ その他

6 ご提言・ご感想等

(1) 授業参観・校内見学について

意 見 1 家庭科では資料を基に生徒同士で考えさせる授業、情報科では自己紹介のプレゼン資料を上手に使い、限られた時間で端的に説明する授業など社会につながる内容の授業が見ることができた。

意 見 2 数学では板書の字がきれいで工夫されているように見えた。また、若手の先生は分かりやすく説明しようと一生懸命授業をされていた。

- 意見 3 グループ学習では、どのグループにも必ずリーダーシップがとれる生徒がいて活発な話し合いがされていた。その姿に安心し、感心した。
- 意見 4 他校と比べても教室、トイレ、廊下がとてもきれいで清潔感がある。生活環境が整っている。
- 意見 5 熱心に授業に参加している生徒が多い。教員との信頼関係ができていると感じた。

(2) 生徒指導について

- 意見 1 コミュニケーションがうまく取れないが増えてきている。特に不登校者へのケアを大切にしてほしい。
- 意見 2 不登校が多いことは気になる。課外活動など地域活動で協力できることはないか。
- 回答 前年度の評議委員会でご指摘により、オープンエンリッチでボランティア体験ができる活動を入れていただいた。これについても講座を開設することを検討していきたい。
- 意見 3 廊下ですれ違う生徒が、目を見て挨拶をしてくれて気持ちがよい。
- 意見 4 地域でも挨拶してくれる子はある。熱い丁寧な指導が効いていると思う。
- 意見 5 校外では岩島先生がよくやってくれている。自治会で少しでも役に立てることがあれば、協力していきたい。

(3) 進学指導について

- 意見 1 育てた人材が大学卒業後も都会に出ていくのは不本意な面もある。可児高校はこの地区の顔であり、誇りでもある。援助できることはしていきたい。
- 意見 2 勉強が大変そうだという親の意見を聞いた。弱音を吐きそうになっているが、友達同士で支え合っているようで、改めて仲間作りやコミュニケーション作りの大切さを痛感した。
- 意見 3 高大接続や学習指導要領改訂に関わり、入試改革に目が向けられがちだが、授業の仕方や内容を充実させ、魅力ある学校作りをしてほしい。大変だとは思いますが、それが可児高校のウリになっていくとよい。
- 回答 学習指導要領改訂に伴う教育課程の編成については、現在検討中である。大学入試にとらわれ過ぎない編成を考えていきたい。

(4) その他

- 意見 1 情報発信力が弱い。地域や保護者、中学生の持つ、間違ったイメージを払しょくできるようにしてほしい。
- 意見 2 情報発信では、内容だけでなく、安心を発信できるとよいのではないか。
- 回答 情報発信は現在も懸案事項となっている。より効果的な情報発信の方法や内容について校内で議論し、取り組んでいきたい。

6 会議のまとめ

授業参観、校内見学では、積極的に授業に参加する生徒や、教師の熱心で工夫された授業の展開や内容について好意的な評価を多くいただいた。また、学習や進路の指導、生徒指導などを始めとする教員の指導、学校の取り組みについても好意的で高い評価をいただいた。それに満足することなく、さまざまな取り組みを継続・改善しつつ、さらに高い評価をいただけるよう努力を続けたい。

今回は生徒の地域での姿（とりわけ交通マナー）についてご指摘いただくことはなく、挨拶ができ

ているなどむしろ好意的な意見があった。生徒指導部を中心とした校外での指導が成果を上げてきていると考えるが、今後も継続していきたい。

また、今回も情報の提供や広報の方法や内容について、課題があるというご指摘もあった。在校生や保護者が求めている情報は何かを知ること、地域に発信していく情報の内容を考えること、そして、それらをどのような方法で伝えていくかについて、今後も検討し、改善していきたい。